

波紋

2

『ほうれんそうが会社を強くする』 山崎富治著
を注読んで

「ほうれんそう」の元祖である山種証券の山崎富治社長は下からの意見をどう吸いあげるか、皆が働きやすい環境をどう作るか、少数精鋭で社員一人ひとりに厚く報いるには・・・とつね日ごろ頭を悩ませていた時に思い付いたのが「ほうれんそう」であったという。すなわち報告・連絡・相談が組織の活性化に欠かせないという考えである。

稲葉友昭



毎日の様に言われているほうれん・れん・そうですが、この本を読んで実にほうれん・れん・そうが大切だという事が分りました。報告・連絡・相談いずれのどれが欠けても、このほうれん・れん・そうは成り立ちません。つまり三位一体で結びあっていないと組織は活き活きしません。

例えば、ほうれん・れん・そうというのを人間の体に例えれば、ほうれん・れん・そうは目・口・耳に相当します。言葉にして下から上に出される「報告」は目、横の「連絡」は口頭で伝える事が多いので口人の話を聞く「相談」は耳、という事です。これが一つでも欠けてしまうと、コミュニケーションはマヒしてしまいます。

例えば、ほうれん・れん・そうの「ほう」が抜けるとただのれん・れん・そう（連想）になってしまいます。早くて正しい「報告」がなければ勝手に「連想」を働かせいい加減な判断を下してしまいます。

では「れん」が抜けると、ほう・れん・れん（放送）になってしまいます。

最後に「そう」が抜けると、ほうれん・れん・相談の無い心の通わない会社になってしまいます。

ですから報・連・相がうまく調和してバランスよく働いている事が、社内のコミュニケーションというのです。

今振り返ってみると、一つ守らなかつた為に迷惑をかけてしまった、という事がいくつか思いあたる事があります。

その様な事のない様に、これからこのほうれん・れん・れん・そうを常に頭に置いて行動したいと思えます。

富田美千代

交 差 点

「新規紹介」キヤンペーン

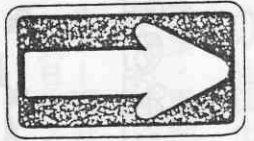
早いものでもう二月、森松第三十期も1/3を経過し、今年度売上目標達成も順調に進み、皆さんの奮闘に感謝いたします。

世の中では円が高くなった日本の貿易黒字が史上最高とか言っていますが、我が社の業界は少しも恩恵を受けていません。（いつもながらの事で期待していませんが）ビニールの需要が減り販売競争が激しくなり、適正利益を得る事が難しくなるばかりで大変です。現在、会社は営業マンだけでなく製造、事務、配送、と社員全員が参加し「新規取引先紹介キヤンペーン」を三月二十日まで展開しています。

（図書券プレゼント）
現況を乗り切り、ビニール業界で生残る為には「新商品の開発」と「新規開拓」しかありません。

全員一丸となって、このキヤンペーンをやりとげましょう！

森 信之



苦学生生活

女房殿が面白い事を言っていた。
苦学生というのは、お金に苦労しながら勉強にも苦労して、常に腹をへらしていた人が苦学生であった。
今の苦学生は、お金に苦労せず、お腹もいっぱいであり、もちろん着ているものはいいものだ。じゃあ何故苦学生かというと、勉強に苦しんでいるだけという意味だそうだ。

そのかわり親が苦労している・・・
随分苦労されてる時でも全然顔に出さない人もいるが、少しの事で苦労している時イライラしたり、思う様に行かない時、カリカリしている自分が恥ずかしいです。

こういうのは苦学生というのかな。
打つべき手を打ち、考える事を考え、やるべき事をやればいいはずなのに・・・
でもそれが難しいから悩むのかな。

まあ悩んだ時は、先輩に相談して下さい。どうせ同じ事なら明るく楽しくやりましょう。

もちろん注意すべき時は注意します。だって注意しなかったら、会社は儲からないです。
僕の言う事を信じなさい。信じ合う者と書いて、儲かると書くんです！

木村



初秋体験

十一月二十九日夕方より、若手による禊の会が行われました。
当日に近づくにつれ、寒さがだんだんと身にしみて来るようでした。禊に行く前から諸先輩から禊の体験を色々聞き、それは身も心も凍るような想いで当日を迎えました。

まず、神主さんに禊の礼儀作法を教えて頂き、フンドシ一枚に着がえて外へ出ました。
最初は寒くて寒くて体ががたがた震えるばかりでしたが、神主さんの掛け声と共に自分の声もだんだん大きくなって行くのがわかりました。

次に水の中に入り、滝に打たれる順番を待ちました。足が凍るようでしたが、時間がたつにつれて水が暖かく感じるようになりました。いざ滝に打たれた時は、時間的には三分位かと非常に長く感じました。(実際には二十秒位)
その間は無心で、頭の中がからっぽで何も考えていませんでした。禊が終わわり、風呂に入り、ビールを一口飲んだ時の味は最高でした。寒さの中、滝に打たれた後、何かを成し遂げたような充実感がありました。この充実感を仕事面や、その他の生活面でも生かしていきたいと思えます。

吉岡孝記



◆暮らしのエッセイ◆

ストレスと スポーツ

皆さんは、ストレス解消をどのようにしていますか？ おそらく時間におられる毎を送っていると思います。何もストレス解消をしていない方は、今年こそ何か一つ解消法をもつといいと思います。

それがお酒を飲む事でも、マッサージをする事でもいいとおもいますが、出来れば外の空気を思いっきり吸って、汗をかき、スポーツなどお勤めします。スポーツをする人としらない人では年のとり方だけが違ってくるのではないのでしょうか。例外もありますが、一般にはそう思われているようです。

それに若い頃スポーツをしていた人は長生きが出来、ガンにもかかりにくいとも言われています。もう若くないから、体がえらいからという言葉は禁句です。要は本人のやる気です。

ジョギング、山登り、水泳ともろもろ沢山あります。がんばって下さい。話は変わりますが自分は、テニス、サーフィン、スキー、野球をやっています。少し贅沢だと自分では思っています。まだまだ欲ばるつもりです。

スキューバダイビング、ハンググライダー、ウインドサーフィンなど狙いを定めています。なかなか先立つものがありませんが、仕事に意欲をもってバリバリ儲けて楽しい人生を、過ごせたらどれほど素晴らしい事だろうと、ふと思いました。

西田聖一

本林松なんでもベストスリー

いつも下痢をしている人

- ①山口 ②吉岡 ③下垣

すぐ歯がおれる人

- ①富田 ②安井 ③該当者なし

すけべ人間

- ①稲葉 ②山口 ③岩間

時々死ぬほど酒を飲む人

- ①時見 ②吉岡 ③伊東

不思議なくらい方向おんちな人

- ①安井 ②吉岡 ③下垣

裏ビデオが飯より好きな人

- ①岩間 ②山口 ③稲葉

少々腐ったものを食べても平気な人

- ①安井 ②時見 ③伊東

どんな環境でも寝られる人

- ①牧野 ②森 ③伊東

自称グルメ

- ①木村 ②橋本 ③該当者なし

常識では考えられないくらい音痴の人

- ①孫田 ②安井 ③大橋

「いっこくでわがまま」といっただけで

思いうかぶ人

- ①木村 ②光田 ③牧野

とても素直な人

- ①伊東 ②稲葉 ③時見

ポーカーフェイス

- ①稲葉 ②時見 ③岩間

酒を飲むと陽気になる人

- ①木村 ②森 ③時見

オッチョコチョイ

- ①木村 ②富田 ③該当者なし

研修会が嫌いなようで本当は好きな人

- ①木村 ②光田 ③牧野

机の上が一番乱雑な人

- ①木村 ②光田 ③孫田

(皆部長の回りの人)

恥ずかしがりや

- ①伊東 ②孫田 ③大橋 ④木村?

食べ物にこだわらない人

- ①森ちか ②牧野 ③山口

歩くのが早い人

- ①木村 ②森 ③光田

よく食べるわりにはやせてる人

- ①安井 ②伊藤 ③光田

女性のおしりをさわるのがとても上手な人

- ①木村 ②稲葉 ③山口

寝ている時も貧乏ゆすりをしている人

- ①山口 ②③該当者なし

非常に困る時(本当に困ってしまう時)

- ①安井君がカラオケで「長い夜」を歌っている時

- ②孫田君 "「青春時代」を

- ③大橋君 "「よせばいいのに」を

- ④部長 "「夜霧の慕情」を

- ⑤社長 "「回り道」を

「退社社扶協抄」

昨年3月に短大を卒業後、5月に森松に就職いたしました。8ヶ月余りの短い期間ではありましたが、大変お世話になりました。

振り返ってみますと、学生から社会人となり、社会の厳しさが身にしみたような気がします。学生との違いみたいなものを考えさせられました。

多くの人が「人間の一生は勉強だ」とよく言われますが、その通りだと思えました。まだまだ何一つ出来ない私です。社内外の皆様方には御迷惑をおかけしましたが、今までは準備段階です。まだスタートラインにいたばかりです。これからは、森松での色々な経験を生かして頑張っていきたいと思えます。ありがとうございます。

梶田祐子

△今月の社内行事

七日 営業・事務・合同会議
午前八時より

八日 スキー同好会
大日缶スキー場

二二日〜二二日

スキー同好会
位山国スキー場

二六日 モーニング・スクール
午前七時半より

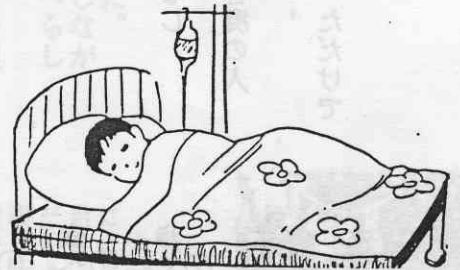
☆行ってみたいお店☆

【ルシア】

高針を北に行き、そしてすぐ東側の角に、「ルシア」という焼き肉屋さんがある。

ここが今のところ私にとって一番うまく、そして感じの良い店です。ここは、御夫婦でやっているが、お値打ちでもあります。骨付きカルビは絶品です。又、あのホルモンは、ちょっとやそつとでなかなか手に入らないと思います。塩タンもグッドである。

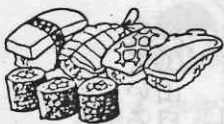
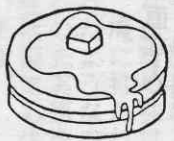
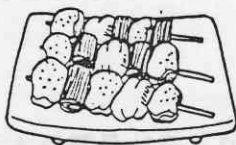
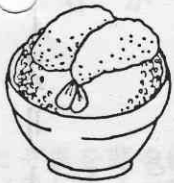
そして、生ビールには腸詰めが合う。和牛しか使用してないので、炭焼きにはびったりである。テールスープもおいしいですよ。ここの御夫婦の人柄がお皿に表れていると、うちの女房が感心していました。でも、仕事の打ち合わせには不向きです。 木村英利



♡我が家の事件簿♡

長男の入院

昨年の九月二十三日、長男が盲腸の為入院しました。手術には二時間以上もかかり、順調な経過にもかかわらず、十一日間も入院し、お腹には縦に九センチ位のあとがあります。ちょうどその日は、次男の誕生会でした。前日の昼過ぎから痛み出し、医者に見せたのですが、熱も無いし、たいしたことはないとのこと。しかし、痛み止めも効かず、一晩中吐き気と腹痛で苦しんだようです。それでも盲腸と気付かなかったのは、最初胃の辺が痛いと言ったので、かぜ気味だったこともあって胃腸がぜんぜんと思ったり、彼一人だけ朝食に夕べのおすしを食べたので、それが悪かったのかなと思ってみたのです。それに、幸か不幸か、盲腸の手術をした者が私の身内に誰一人としていなかったのです。盲腸なら一時間もしれば終わりますと言われたのですが、二時間以上もかかりました。どうしたのかと、その心配といたらありませんでした。彼の盲腸は長い上に、後に回り込んでおり、かなり悪化していたにもかかわらず、彼の厚いお腹の肉が診断を狂わせたようです。局部麻酔から全身麻酔に変えての手術だったとのこと。もっと早く盲腸と気付いてやれば、あんなに痛い思いをさせずに済んだのに・・・。母親として失格です。お兄ちゃん、ごめんね。 稲葉章子



恒編佳米依仮訂記

寒さも一層厳しくなりましてが、皆様はいかがお過ごしですか？我が森松社員は、大半が風邪をこじらせながらも、森松根性を一月十四、十五日、母袋スキー場へ初滑りに行きまして。三月の「スキー慰安旅行」に備えて、私も少しでも滑れるように練習しておきたいと思っております。

又、残念な事に一月二十日をもって、私と同期の梶田さんが、退社されました。短い間ではありましたが、共に仕事をしました日々を思い出すと、ちょっぴり寂しくなります。森松での事を忘れずに、これからも頑張ってくださいと思います。 さて、今月号も「若手親の会」の感想、「社員」の何でもべ「ストスリー」等、ユニークな企画を新しく載せてみました。が、充分楽しんで頂けましたでしょうか？ これからも、この様な新しい企画、アイデアがあれましてたらどんどん森松編集部へ御一報下さい。 伊藤ちはる

編集発行者
森松株式会社
発行責任者
橋本正子

昭和62年2月1日
第 20号